

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

存在意義（パーパス）

託された未来をひらく。信託の力で新たな価値を創造し、お客さまや社会の豊かな未来を花開かせる

AUF
640兆円

2 中長期の経営戦略

1. アドバイザリ・資産運用・資産管理機能…

個人向けに新型金銭信託フューチャートラストを提供。法人向けにERM SuMi TRUSTコンサルティングで気候変動対応支援を開始。AUFを約580兆円から約640兆円に拡大

3. 生産性・採算性の向上

AI活用やDXによる業務効率化。住宅ローン申し込みのWeb化、年金規約対照表の自動作成など新技術の実装を積み重ね

2. フィデューシャリーの高度化

運用会社と販売会社の連携強化。商品組成時のリスク許容度に応じた販売管理体制やモニタリングの堅確化。規制対応やサイバー攻撃対策の体制整備を推進

4. プライベートアセット運用の強化

フランスのTikehau Capitalと戦略的パートナーシップ締結。ゲートキーパー機能を三井住友トラスト・インベストメントに統合。アジア最大級の地位確立を目指す

3 対処すべき課題

① 国内の金融・社会課題

- ・3,000兆円を超える個人資産や企業内部留保が投資・消費に回らず停滞している状況への対応

② 複雑化する規制対応

- ・年々複雑化・高度化する規制への対応体制の整備
- ・シナリオ分析等により経営基盤の盤石化を推進

③ 人口減少・インフレ対応

- ・AI活用やDXによる生産性・採算性の向上が必須
- ・持続的成長とステークホルダーのWell-being向上への貢献

面接で使えるポイント

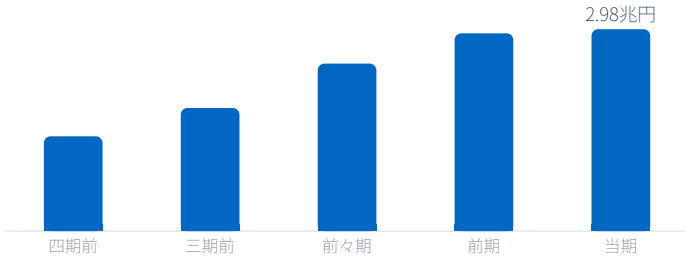
- ・創業100年を迎えた2024年度、AUFを約580兆円から約640兆円に拡大し…
- ・パーパス『託された未来をひらく』のもと、3,000兆円を超える個人資産が投資に回らない社会課題解決にアドバイザリ機能で貢…
- ・2025年3月に大和証券グループと業務提携し、投資信託基準価額の一元化など業界全体のプロセス刷新に取り組んでいる

三井住友トラストグループ株式会社

銀行業 | プライム（内国株式） | 決算期 3月31日 | 連結…

証券コード 8309

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高 2.98兆円	営業利益率 －（未開示）	財務健康度 32点 / 100点
-----------------	-----------------	---------------------

将来性 晴れ / 就活偏差値 65.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収

1,393万円

銀行業内 1位/78社

平均年齢

46.5歳

銀行業内 8位/78社

平均勤続

19.9年

銀行業内 15位/78社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

三井住友トラストグループ株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

